

神戸女子大学 家政学部 家政学科 カリキュラムマップ【2016(H28)年度入学生用】

赤字:必修科目

分野	1回生		2回生		3回生		4回生		備考
	前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期	
全学共通教育科目	基幹科目、語学科目、情報科目、ウェルネス科目、一般科目、演習科目								
アパレル商品					繊維製品品質管理	ファッションビジネス論			
被服管理			被服管理学	被服管理学実験					
被服デザイン	ファッションデザイン論	ファッションデザイン実習			テキスタイルCAD演習	アパレルCAD演習			
被服構成		被服構成学	【前期又は後期】被服平面構成実習 【前期又は後期】被服立体構成実習Ⅰ		和装文化演習				
		【前期又は後期】基礎被服構成演習	【前期又は後期】被服立体構成実習Ⅱ						
生活材料		生活材料学 生活科学基礎実験	繊維材料学 繊維材料学実験						
身体・生理		人体機能学	快適環境生理学 人間工学		被服衛生学 保育学 (実習及び家庭看護学を含む)	被服環境生理学実験 公衆衛生学			
生活デザイン			色彩論	生活デザイン演習					
生活文化	食生活文化論 住生活文化論		衣生活文化論						
家政学	家政学を学ぶ 家政学原論 生活科学の基礎		フィールドワーク			家政学総合演習	卒業研究		
情報	生活情報処理Ⅰ	生活情報処理Ⅱ	生活統計学						
家庭						家庭電気・機械			
家庭科教育			家庭科指導法Ⅰ	家庭科指導法Ⅱ	家庭科指導法Ⅲ	家庭科指導法Ⅳ			
生活経営			消費生活科学 (アパレル商品学を含む)	生活経営学	家族関係論	生活経営学 年度のみ開講) ライフスタイル論	(H.28)生活福祉論		
社会と環境				産業史 資源エネルギー論					
プロジェクト			生活プロジェクト論	生活プロジェクト演習Ⅰ	社会調査法 生活プロジェクト演習Ⅱ	生活プロジェクト演習Ⅲ			
インテリアデザイン		基礎製図演習	インテリアデザイン論 住空間設計実習	インテリアデザイン実習	インテリアCAD入門 空間デザイン演習	インテリア産業論			
都市デザイン				都市デザイン論		都市デザイン演習			
住環境学			住居計画学(製図を含む)	福祉住環境学	室内環境学	室内環境学実験			
住居材料					住空間材料学				
食		調理学		基礎調理学実習 栄養学総論	応用調理学実習 食品学総論 食品衛生学	食品加工学			

凡例

専門基礎科目	専門共通科目
被服デザイン科学コース科目	住空間コース科目
	生活プロデュースコース科目

アドミッションポリシー

1. 家族・家庭・地域・環境などの生活の諸問題に関心が高く、より良い生活の創造に意欲的に関わりたい人。
2. 家政学の専門分野を科学的に学び、その成果をデザイン・制作や地域活動などに積極的に活かしたい人。
3. 衣生活・住生活に関心があり、専門分野の基礎的研究に取り組み、それを基盤にした実践的、総合的な研究をしたい人(本学では大学院家政学研究科博士後期過程まで進学することが可能)。

カリキュラムポリシー

家政学科では、人の生活に関わる幅広い教育研究分野を基礎としてカリキュラムを構成している。特に、実験・実習やフィールドワークを重視する実践的教育の中で科学する眼を養い、知的好奇心を喚起し、人間の生活システムとして考えていくことによって、人間力を培うことを目指している。21世紀の消費生活やライフデザインを考え、新たなライフスタイルのあり方を考える教育を次の三つのコースにより総合的に行う。

1. 「被服デザイン科学コース」: 将来、「衣」に関する分野でより専門的な職務に就くことを想定し、被服に関する内容を講義や実習などを通して学び、繊維の特性などを理解し、被服と人間との関わりを学ぶことができる教育を目指す。
2. 「住空間コース」: 暮らしの基盤となる住空間について、理論と実践の両方から学べる教育を目指す。
3. 「生活プロデュースコース」: 生活をより豊かにするために、新しい生活スタイルを提案できる企画能力の育成を図る教育を目指す。

ディプロマポリシー

以下の能力を身につけ、学科のカリキュラムに定められた所定の単位を修得し、卒業論文の審査に合格したものに学位を授与する。

1. 生活の質の向上に活かせる家政学に関する高度な知識と技能を修得しているとともに、柔軟な思考力が身につけている。(家政学知識・技能・思考力)
2. 衣や住生活に関連する専門的知識と想像力をもって、家庭や地域、地球環境などの課題に応え、人びとと協力しながら率先して貢献できる実践力を備えている。(自立心・対話力・創造性)